

| センターサイディング | 工 法 | 下 地 | 張り方向 | 木胴縁組 |
|------------|------|------------|------|-------------|
| | 重ね張り | 木造 モルタル | 横 | 縦胴縁@500mm以下 |

1) 基本構成図・下地組図

- 水切34を胴縁に取り付けます。
- 木胴縁は、厚み18mm以上の乾燥材を使用します。
- 木胴縁の幅は45mm以上を標準サイズとし、出入隅部や左右接合部、開口部まわりなどの指定箇所には倍幅の90mm、または45mm幅2本組みとします。
- 木胴縁を留め付ける前に、既存モルタル下地の不陸状態を確認します。不陸は不陸調整材などを使用し、専用ビス(φ4.8mm×90mm)を用いて500mm以下の間隔で躯体に留め付けます。
(不陸調整方法:P36参照)
- 縦胴縁と開口部まわりの胴縁は30mm程度の隙間を設け、通気する構造とします。

